

“経営革新モデル企業”募集

貴社の成功体験をお知らせください！

▶ “モデル企業”とは？

「経営革新計画」の実践によって、売上の増加や雇用創出など、着実な成果を上げた企業を「彩の国経営革新モデル企業」として指定します。



▶ 昨年度指定企業の声

有限会社アライ看板工芸社
(秩父市／屋内外広告看板製作業)

事業計画を練る中で、自社の経営状況や課題が明確になりました。既存事業にも良い刺激となり、新たな価値を創造する絶好のチャンスとなりました。



株式会社CRS埼玉
(川越市／自動車リサイクル業)

経営革新計画の策定により、計画の見える化を図り、PDCAサイクルに沿って事業化を進め、社会課題に取り組み、販路の拡大にも繋がった。



久保井塗装株式会社
(狭山市／工業塗装業)

自動車業界で仕事をする会社として、今後の顧客要求に役立てていくために必要な経営計画を立てることができ、商談もスムーズにできるようになりました。



有限会社山本美創
(熊谷市／屋外広告業)

経営革新計画を策定することで、自社の強みややるべきことや、時期、担当割りが明確となり、社員全員で事業実施を行うことができました。



GREENMONGER
(川口市／造園工事業)

経営革新計画を策定したことで自社の目指す方向を可視化できました。また、承認を得たことで、お客様や企業からの信用を得ることができました。



リバーサイトおいかわ
(鴻巣市／園芸サービス業)

自社の強み、弱みを客観的に理解でき経営革新計画を具体的に立てたことで経営が安定させることができた。



受付
期間

令和3年7月12日(月)～8月13日(金)

— お申込み、問合せ先等は裏面をご覧ください —

▶ 申請要件

- ・ 次の①～④の**すべてを満たす**中小企業者であること。
 - ① 計画期間が令和3年6月末日までに終了していること。
 - ② 原則として法で定めた経営指標の目標伸び率を達成していること。
 - ③ 経営革新計画の成果が、売上の増加や雇用創出など、他企業の模範となること。
 - ④ 経営革新計画に基づく取組を公開することが可能であること。

▶ 受付期間・申請方法

令和3年7月12日(月)～令和3年8月13日(金)【必着】

- ・ 産業支援課宛、**電子メール**にて申請してください。
- ・ 選定委員会にて審査後、「彩の国経営革新モデル企業」として指定します。

▶ 提出書類

- (1) 申請書(様式指定/Word形式)
※様式は、埼玉県のホームページからダウンロードできます。
埼玉県ホームページ内で「経営革新 モデル企業」と検索してください。
- (2) 決算報告書(貸借対照表、損益計算書、販売費及び一般管理費内訳書、製造原価報告書)
3期分(①経営革新計画期間開始前、②計画終了時、③直近)

〈例〉計画期間がH27.8～R2.7の企業の場合

①H27年7月期、②R2年7月期、③R3年7月期の決算報告書が必要になります。

※ただし、③直近の決算が固まっていない場合、試算表を仮提出し、
決算書類が固まり次第、御提出いただくことも可能です。

〈例〉計画期間がH28.4～R3.3の企業の場合は②と③が同一となるため2期分

- (3) 会社案内、パンフレット

提出先は、「お申込み・お問い合わせ先」をご参照ください。

なお、電子メールでの提出が難しい場合はお問い合わせ先までご相談ください。

▶ 指定されると・・・

- ・ 県知事より指定書を贈呈いたします。
- ・ 貴社の取組と成果を、県ホームページや県発行の事例集により、幅広く紹介いたします。



※令和2年度モデル企業はオンライン彩の国ビジネスアリーナに出展しました



※令和元年度モデル企業指定式の様子
(有)ヨコイチ・ガーデン横田専務 現代表取締役)

▶ お申込み・お問い合わせ先

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号
埼玉県 産業労働部 産業支援課 経営革新支援担当 (本庁舎4階)
電話: 048-830-3910 / FAX: 048-830-4813
提出先メールアドレス: a3770-04@pref.saitama.lg.jp

